

令和5年度 チームマネジメント研修
「専門家チームに良き影響を与えるチームマネージャーへの第一歩」
実施要項

1. 目的と概要

大学という高等教育研究機関において、研究・教育支援に携わる人材は、それぞれが高い専門技術を持ち、主体的に大学の研究・教育活動を支えています。加えて、研究・教育の推進が大きな目的である大学においては、利潤追求を目的とする民間企業とは大きく異なるチームマネジメントが求められます。

本研修では、主体性と専門性が非常に高い技術支援部門・専門家チームを纏めるチームマネージャー、今後チームマネージャーとなる方々を対象に、「**専門家チームに良き影響を与えるチームマネージャーとして成長する**」の目的のもとに、“チームのメンバー”を主な対象としたチームマネジメントに必要な基礎概念や取組方法を学んでいきます。

本研修の内容を検討していく過程において、先端研究や高等教育の推進が目的であり、多様性豊かな大学と、利潤追求という共通目的を持つ民間企業とでは、チームマネジメントの基本コンセプト自体が大きく異なっていることが分かってきました。

そこで、大学の営為や目的に合った内容にするだけでなく、技術系職員にはこの種の研修機会がこれまで乏しかったことを考慮し、コアファシリティ機構・外部人材育成コンサルタント・人材教育会社とで議論を重ね、「**専門家チームや技術部門をメンバーに良き影響を与え、また、チームとしての良いパフォーマンスを引き出せるチームマネージャーになるには**」をコンセプトとして本研修を組み立てました。また、令和4年度の初回実施の際の受講者アンケート調査等を基に、より効果的な研修組み立てとなるよう、研修内容の改善も行っています。

現在、専門家チームのリーダーである方だけでなく、次のチームリーダー候補者の方々のご参加をお待ちしております。

2. 対象者

研究・教育支援業務を実施するチームや部門のマネジメントを担当する、あるいは今後担当する予定の本学教職員（特任を含む技術職員、URA、教員、研究員など）
事務系職員、技術補佐員、事務補佐員は除きます。

3. 参加人員

20名程度

（定員を大幅に超える応募があった場合には、事業の趣旨に基づき人数調整させて頂くことがあります）

4. 期間等

令和5年12月12日（火） 9：00～17：00

5. 場 所

豊中キャンパス 文理融合型研究棟 7階 共通講義室3

6. 研修日程

別紙のとおり

7. 費用等

研修費は無料です。ただし、旅費等については参加者の所属する部局等でご負担頂きます。

8. 研修内容

本学において研究・教育支援業務を実施するチームや部門のマネージメントを担当する、あるいは今後担当する予定の方に合わせ研修内容です。詳細は別紙を参照ください。

講師：株式会社ヒューマンラボ 瓜生 稔 先生

- ・ チームマネージャーである貴方が抱える課題、貴方のチームで困っていること（グループ討論）
- ・ チームマネージメント（組織経営）のモデル
- ・ リーダーシップとは
- ・ より良い関係をつくるために
- ・ チームメンバー育成対話（共感対話）の進め方
- ・ 学びを基に「貴方のチームで困っていること」への解決策を検討・発表
- ・ チームメンバーとともに学び成長する

9. 主 催

コアファシリティ機構 研究支援人材育成部門 (<https://corefc.osaka-u.ac.jp>)

10. 備 考

- (1) 技術系職員には、この種の研修機会が乏しいことから企画・立案しました。また、事務系職員には同様の研修機会が多く提供されていることから、本研修の対象外としています。
- (2) 2024年3月ごろの、本編の続編である発展編（他部門・パートナーとの協働、経営層・上司との協働）の実施も企画中です。発展編の受講も併せてご検討ください。
- (3) 研修終了後、研修内容についてのアンケートを実施しますので、回答にご協力願います。
- (4) 本取組は、本学が採択された文部科学省先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）（事業期間：令和3～7年度）の一環として行っています。詳細は <https://top.opf.osaka-u.ac.jp> をご覧ください。